



所在地：長野県下伊那郡高森町山吹1646-5

会社概要：無励磁作動ブレーキの開発・設計、生産、販売。高精度の機械加工部品の生産等

ホームページ：<https://kyowaseiko.jp/>

認定日：2022年（令和4年）9月15日



障害者雇用に係る主な取組み

- 重度の障害者3名を含む7名の障害者を雇用し、法定雇用率（2.3%）を大きく上回る5.22%の実雇用率。
- 「いい会社をつくろう」を企業理念に、障害者を含む社員や家族の「つながり、やさしさ、しあわせ、あんしん」などを行動指針とする企業経営。
- 障害者それぞれの特性や得意なことに合わせて業務の割り振りや、障害者の必要性に応じた柔軟な支援体制。
- 周囲の従業員が障害特性を理解し、自然な支援体制（ナチュラルサポート）を確立。
☞ てんかん症状のある障害者の体調が悪化したとき、休息をとるために周囲の従業員がサポート。
- 車いす利用者のための駐車場の配慮や、障害者にもわかりやすい写真付きの作業マニュアルの工夫等、ハード・ソフト両面での働きやすい職務環境づくり。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たったの評価ポイント）

数的側面

雇用状況 定着状況	実雇用率	5.22%
	障害者不足数	0人
	定着率	100%



障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

質的側面

キャリア形成

雇用している障害者（計7名）の平均賃金（時給換算）は、事業所がある長野県の令和4年9月の最低賃金である877円より約16.4%高く、1,021円となっています。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

体制づくり

組織面

障害者を雇い入れている部署のみならず、すべての部署の部長・課長を対象とし、自社における障害者雇用の現状報告や会社の方針、雇用促進・定着のための情報を共有するための説明会を開催しています。

障害者の雇用の促進等に関する法律第79条の規定により障害者職業生活相談員資格認定講習を修了した社員が、障害者の相談役及び支援を担当しています。

人材面

令和4年7月21日に公共職業安定所の精神障害者雇用トータルサポーターを講師に招き、「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」の出前声座を受講しました。

令和4年7月21日に障害者の職場定着を職場の管理者等が学ぶ機会を提供するため、長野労働局職業対策課より講師を招き研修を実施しました。法律的な障害者雇用の理念を学習後に、ワークシートを使用した職場定着について職場のキーパーソン同士で意見交換し、障害者雇用に係る理解を深めました。

仕事づくり

事業創出 職務選定 創出

2021年度の経常利益が黒字になっています。

2021年度の売上高、経常利益は、売上高対経常利益が19.1%となっています。

環境づくり

職務環境	<p>下肢障害の方が移動しやすいように、工場の入り口はフラットに、トイレは身障者用のトイレを設置、食堂入口にはスロープを設置しています。</p> <p>今回、新たに道路から会社敷地内への入り口面にスロープを設置しました。</p> <p>作業マニュアルは写真付きのものを使用しています。 要点を赤字にし、注意すべき点も理解しやすいように配慮したマニュアルとなっています。</p>
募集・採用	<p>養護学校の生徒の職場実習の受け入れを行っている。今年は4日間の実習を行っています。 その際には担当者を配置し、職務指導や相談支援を配置しました。</p> <p>長野県南信工科短期大学校の障害者職業訓練コーディネーターの方に障害者雇用において先進的な企業の紹介を依頼したところ、長野県諏訪市内の企業をご紹介いただいた為、令和4年6月28日(水)13:30~15::00の日程で見学・ヒヤリングを実施しました。</p> <p>弊社の代表取締役、障害者雇用の人事担当者が参加し、ここで得た好事例等の情報を、弊社の障害者の受け入れ態勢やフォロー、従業員への説明会開催などを充実させるための参考にしています。</p>
その他の雇用管理	<p>下肢障害の身体障害者の社員に対して、事務所入り口に最も近い業者用駐車場を当該障害者の専用駐車場に変更する配慮を行っています。また通勤手当を一般社員と同様、規程に基づいて支給しています。</p>